令 和 3 年 度 地 域 間 幹 線 系 統 確 保 維 持 計 画

○事業に係る目的・必要性、目標、効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 （主な経由地）	1．目的・必要性	2．定量的な目標・効果	3．目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
1	九十九里鉄道株式会社	豊海線	東金駅西口・サンライズ九十九里（サンピア前）	・東金駅への通勤通学の交通手段 ・東金高校・東金商業高校・九十九里高校・東金市役所・九十九里町役場・工業団地内事業所までの交通手段 ・買い物客・観光客の交通手段	令和２年度と比較して収支率１％以上改善	IC カードの利用促進（シームレス・バリアフリーの促進）及び「バス特」の PR をする。	令和２年１０月以降実施	九十九里鉄道（株） 東金市 九十九里町
						沿線企業への通勤利用促進を図る。	令和２年１０月以降実施	九十九里鉄道（株）
						バス事業者と関係市町が連携し、広報誌や HP・SNS 等で PR し、利用者の増加を図る。	令和２年１０月以降実施	九十九里鉄道（株） 東金市 九十九里町
						バス停留所の認知度を上げる、また利用者の利便性を向上するために、わかりやすい名称への変更を検討する。	令和２年１０月以降協議	九十九里鉄道（株） 東金市 九十九里町
						・バス利用を促進するため、時刻表や路線図の配付等を実施。	令和２年１０月以降実施	九十九里鉄道(株) 東金市 九十九里町

記入要領

１．系統を維持する目的・必要性を具体的に記載する。（例：○○病院への通院、○○への買い物、○○学校への通学等に必要である）

２．目標の指標及び目標値は、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施に向けて　ガイダンス」を参考に記載する。

３．目標を達成するための具体的な取組を記載すること。

※「２．定量的な効果・目標」及び「３．目標を達成するために行う事業」には、平成２９年４月２８日国土交通省総合政策局長・自動車局長通達「地域間幹線系統における生産性向上について」を踏まえ、数値目標の設定及び生産性向上の取組を含めること。